



ご家族と地域の皆さんとの交流

社会福祉法人宣長康久会 ささづ苑

なごみ

どなたでも
参加できます！

とき 令和元年 10月13日（日）
9:30～13:00（9:00～受付）
ところ 特別養護老人ホームささづ苑
（富山市下夕林 141）

開設20周年記念公開講座

医療法人社団ナラティブホーム

ものがたり診療所 所長 佐藤伸彦先生

「住み慣れた地域で最期まで～aging in place～」

ご自分の最期、大切なご家族の最期は必ずやってきます。

「まだまだ先のこと」ではなく、今から少しずつ考えてみませんか？
人を看取る事への不安の解消、看取りの考え方を知る事のお手伝いをし、
お互いが満足した最期を迎えられる支援につなげたいと思っています。

10:00～11:30 ささづ苑食堂にて開講！

昼食 11:30～

ラーメン、餃子他にもいろいろ！



福祉用具
体験コーナー



作品展示
コーナー



ポン菓子も
あるよ！



富山市消防団笹津分団による
小型ポンプ車の展示

おかげ様でささづ苑は20周年を迎えることができました！

ささづ苑をご利用いただいている方とご家族、そして地域の方々に日頃の感謝を伝えるべく、20周年記念のイベントを開催します！

「生きる」事を考える公開講座や便利な福祉用具の体験コーナーなど、ここでしか体験できない企画が盛りだくさん！

その他、美味しいラーメンや餃子などもご用意しています。ご近所お誘い合わせの上、ぜひお越しください！

開設20周年記念講演

「住み慣れた地域で最期まで～Aging in Place～」

●佐藤伸彦先生プロフィール●

昭和33年東京生まれ。富山大学薬学部、医学部卒業。
成田赤十字病院内科、麻生飯塚病院神経内科を経て平成14年から砺波サンシャイン病院副院長。その後市立南砺総合病院地域総合診療科部長を経て、平成21年4月に医療法人社団ナラティブホームを立ち上げる。
平成22年4月1日「ものがたり診療所」を砺波市で開設。平成24年からは厚生労働省在宅医療連携拠点事業所として地域医療と終末期医療をキーワードに包括チーム医療を実践している。

●所属学会●

日本生命倫理学会、日本医学哲学・倫理学会、
日本プライマリケア連合学会

●主な著書●

『家庭のような病院を-人生の最終章をあったかい空間で』（文藝春秋、2008年）

『患者様とお医者様-必要とする人に適切な医療を』（日本評論社、2008年）

『ナラティブホームの物語-終末期医療を支える地域包括ケアのしかけ』（医学書院、2015年）



出店ご案内

まるたかや
ラーメン ¥800

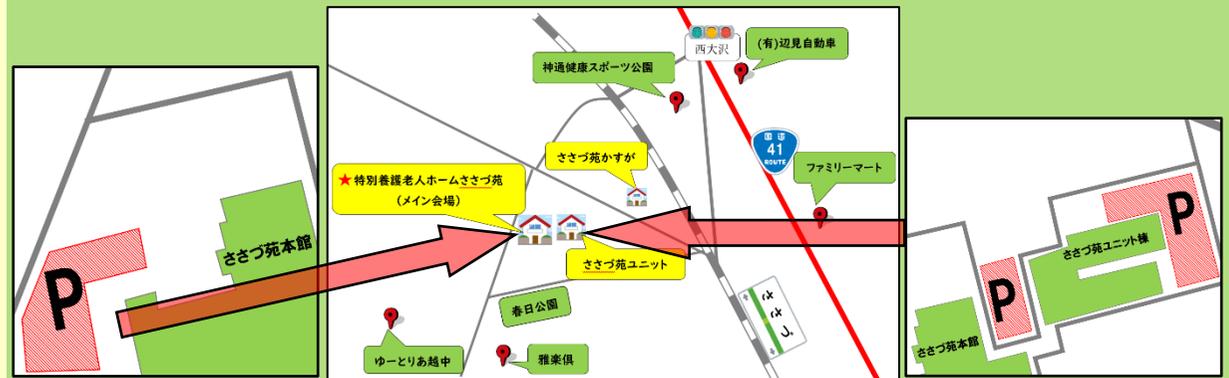
GYOZABAR
八まん亭 ¥300

ほか、いろいろ！

- ・ジュース
- ・コーヒー

会場、駐車場案内

※当日はスタッフが駐車案内を致します。



お問い合わせ 特別養護老人ホームささづ苑 TEL 467-1000(担当:大西)